

インストールのご案内

－ 本書を通し読みした後でインストールを実施してください －

2025年 3月10日

インストールの4つのステップ

MANICA EXCEL TOOLのインストールは下記の4つのステップにて構成されます。

ステップ1:本書にて説明されます。
機材を手元にそろえる。

ステップ2:本書にて説明されます。
Microsoft Excelのバージョンを確認する。
(32ビットバージョン、または64ビットバージョン)

ステップ3:本書にて説明されます。
PCにマニカ エクセルツール ソフトウェアをインストールする。

ステップ4:リーダーごとの文書にて説明されます。
リーダーをPCに接続する。

機材を手元にそろえる

PCとRFIDデバイス、バーコードデバイスを手元にそろえてください。
ご購入いただいた構成にもよりますが、一般的に下記の様な機材になります。

機材	手配者	備考
RFIDデバイス/ バーコードデバイス	納入品	-
PC用ソフトウェアCD-ROM	納入品	基本機能版は納品物はありません。
サンプルICタグ/ サンプルバーコード	納入品	基本機能版は納品物はありません。
PC	お客様	構成に応じてLAN、Wi-Fi、Bluetoothが実装されているもの。
Microsoft Windows	お客様	Windows11 Pro、またはWindows11 Home。(Windows10も大丈夫です。) (その他のWindowsに関しては別途お見積りとなります。) Windows10、11は32ビットまたは64ビットのどちらでも可。 マニカ エクセルツールを運用するログインIDにインストール権限を与えて、インストールしてください。ユーザーIDが異なると運用できない場合があります。
Microsoft Excel	お客様	Excel 2013、2016、2019、2021、Microsoft 365 (Web版は除外されます)。 32ビットまたは64ビットのどちらも可。
アンチ ウィルスソフト	お客様	ExcelのLAN、Wi-Fi、Bluetooth接続が許可される設定にしてください。
その他のソフト、機材	お客様	セキュリティ ソフトや、LANケーブル、Wi-Fiアクセスポイントなど、必要に応じてご用意ください。

エクセルのビルド情報を確認する

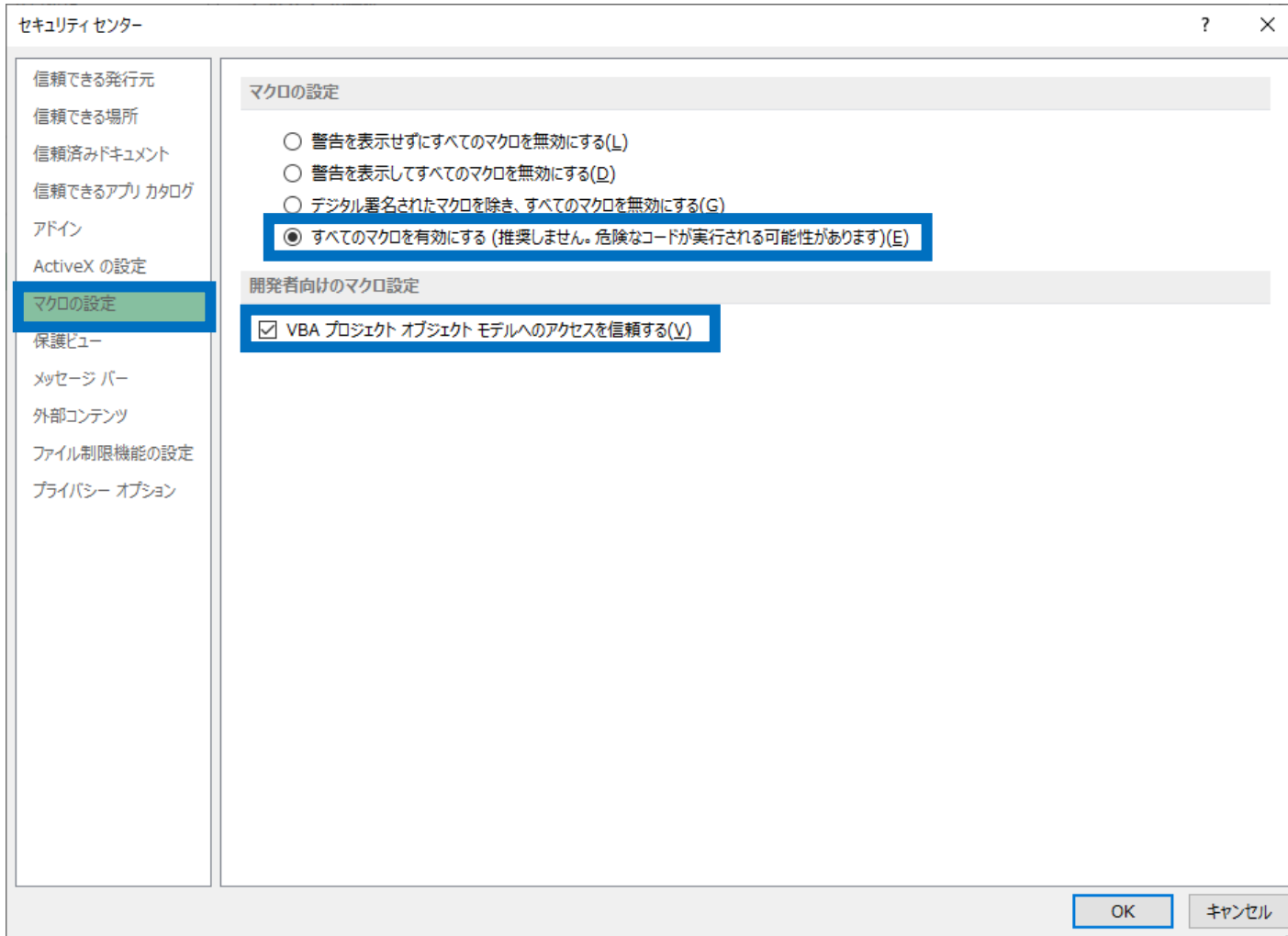
MANICA EXCEL TOOLは32ビット版と64ビット版があります。
 これはExcelの32ビット版と64ビット版に、それぞれ対応するものです。
(Windowsの32bit/64bit種別のことはございませんので、ご注意ください。)

Microsoft Excelを起動し、下記の手順でご確認ください。
 「ファイル」→「アカウント」→「Excelのバージョン情報」画面を開いてください。

- 下記の(A)(B)いずれかが1行目に表示されます。
- (A) 「Microsoft(R) Excel(R) 20NN MSO(NNNNNN) 32ビット」 ← 32ビット版
 - (B) 「Microsoft(R) Excel(R) 20NN MSO(NNNNNN) 64ビット」 ← 64ビット版



マクロ設定を行う



Excelの「セキュリティセンター」の「マクロの設定」を開いてください。

「マクロの設定」は、
「すべてのマクロを有効にする」を選択してください。

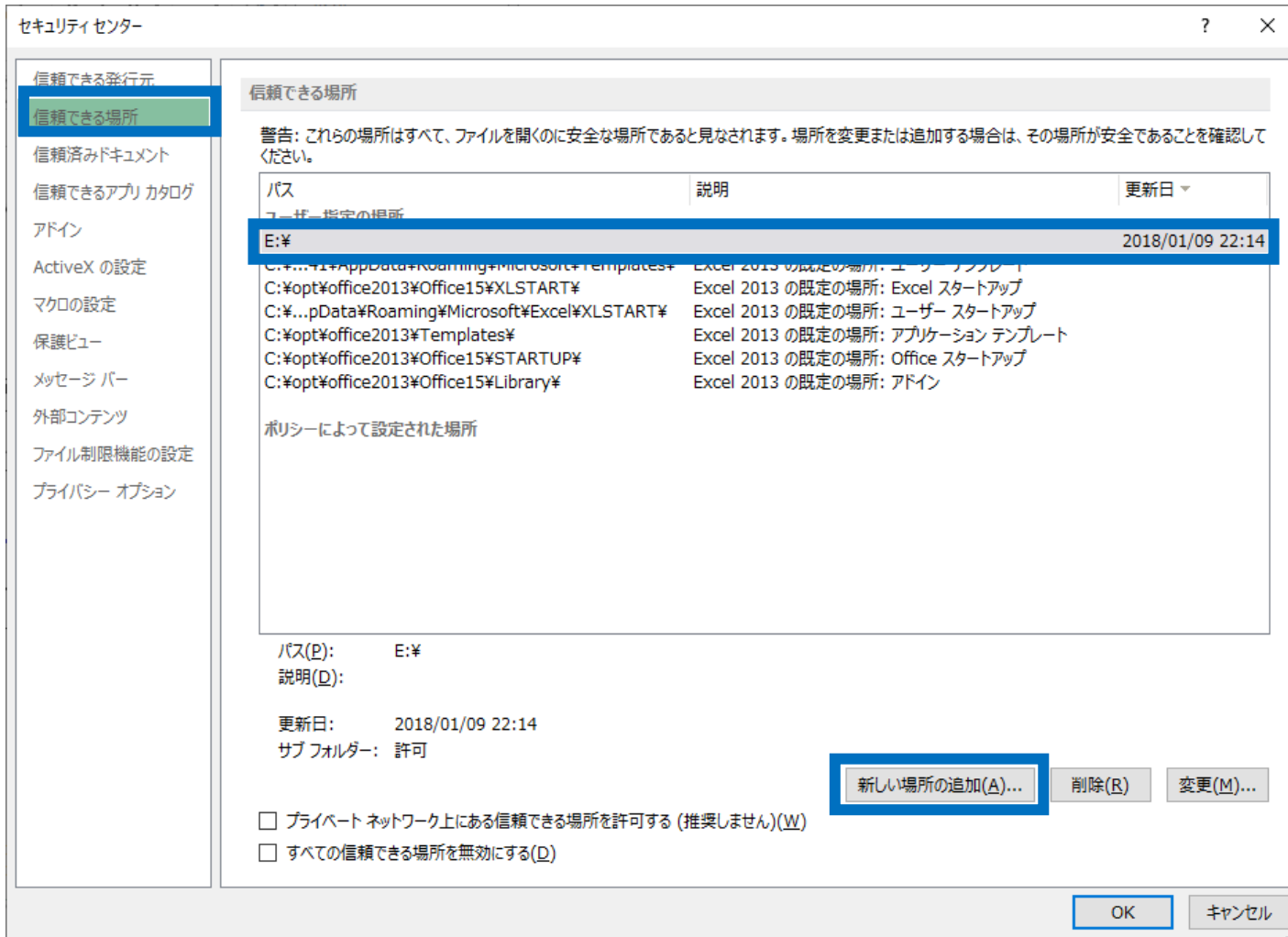
「開発者向けのマクロ設定」は、
「VBAプロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する」を選択してください。

「セキュリティセンター」画面は、下記の手順で表示できます。

「ファイル」→「セキュリティセンター」→「セキュリティセンターの設定」ボタン

詳しくは、お使いのエクセルの説明書を参照して手順をお調べください。

信頼できる場所を設定する



Excelの「セキュリティセンター」の「信頼できる場所」を開いてください。

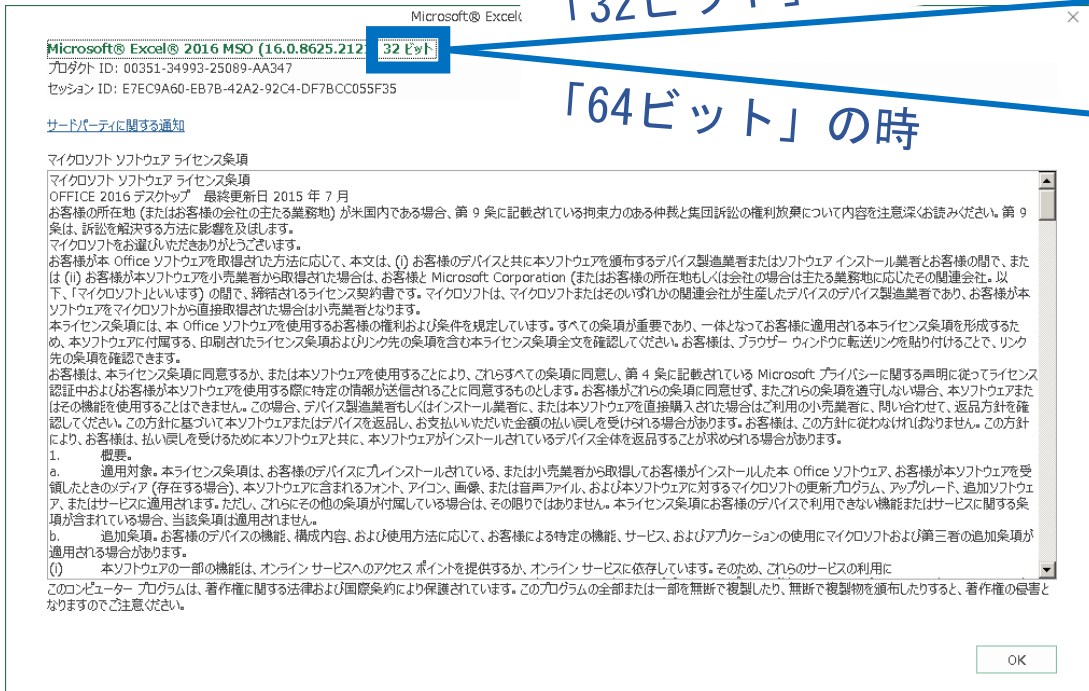
「新しい場所の追加」ボタンを押して、業務用にエクセルファイルを格納するフォルダを選択してください。

(左記の例では「E:¥」ドライブを追加しています。)

以上でExcelの事前準備は終了です。
次にマニカ エクセル ツールをインストールするために、いま開いているエクセルをすべて終了してください。

インストール元のフォルダを選ぶ

ステップ2にて確認したExcelのバージョン情報



「32ビット」の時

「64ビット」の時

CD-ROM(*1)のフォルダ



相違点パッケージ(32ビットのエクセル用)



相違点パッケージ(64ビットのエクセル用)

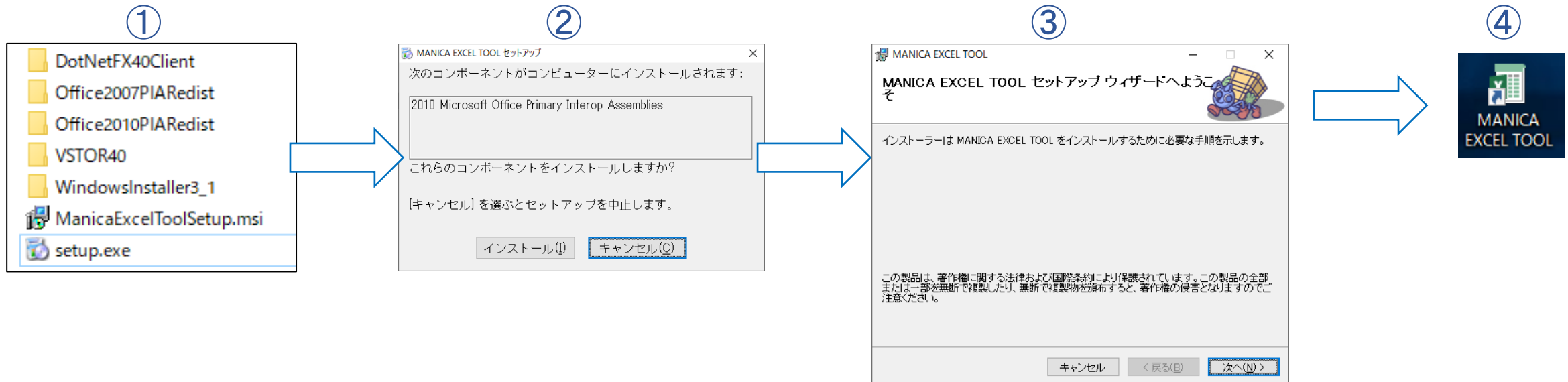
納品されたCD-ROMのフォルダを選択し、「SETUP」フォルダを開いてください。

インストーラーを実行する

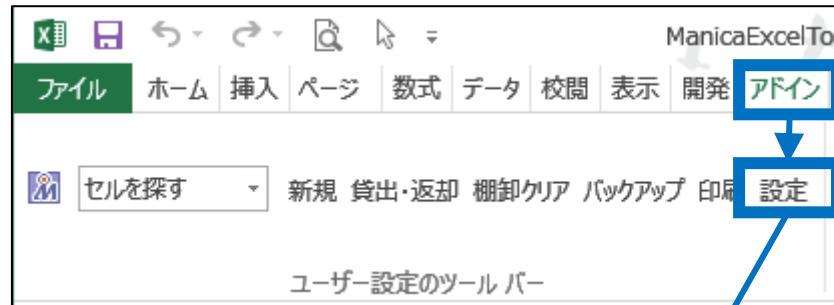
- ① 「SETUP.EXE」を実行すると、② 「MANICA EXCEL TOOLセットアップ」が表示されます。
「インストール」ボタンを押してください。
(CD-ROMにはMSIとEXEの2つがあります。SETUP.EXEを実行してください。)

次に③ 「MANICA EXCEL TOOL」画面が表示されるので画面にしたがって進めてください。
インストールが終了すると、Windowsデスクトップに④ 「MANICA EXCEL TOOL」アイコンが表示されます。

このアイコンは「テンプレート」ファイルへのショートカットです。
このアイコンをダブルクリックするとマニカ エクセルツールが使える状態にてエクセルが起動します。
このアイコンをダブルクリックしてエクセルのウィンドウを開いてください。
(通常のWindowsメニューなどからエクセルを起動しても、エクセルツールは使えませんので御注意ください。)



マクロ設定が反映されているか確認する



棚卸しパッケージなどのパッケージ版製品においては、貸出/返却の業務を想定したマクロがインストールされます。
このマクロが正しく登録されていることを以下の手順で確認してください。

デスクトップの「MANICA EXCEL TOOL」ショートカットをダブルクリックしてエクセルを起動してください。
「アドイン」タブを選択して「設定」を押すと、エクセルツールの設定画面が表示されます。

「セル発見時にマクロを実行する」にて図の様に「セル発見_Start」が表示されていれば、正しくインストールされたことを示しています。
(基本機能版では上記マクロは除外されているので、自作のマクロが表示されるか、お確かめください。)

【トラブル対処】

もし、マクロが表示されていない場合は、

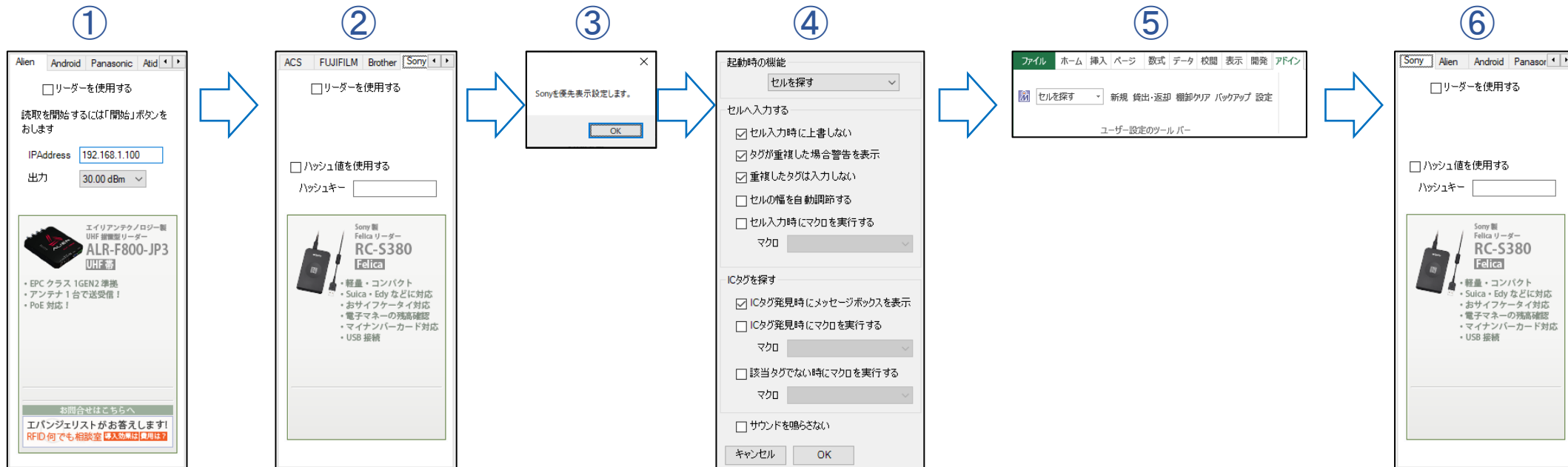
- ①インストール時と実行時のログインユーザーが違う
→インストール時と同じユーザーIDにて実施ください。
- ②PCメーカーの工場出荷時にアドインが使えない設定がされている
→DVDメディアを使用してExcelを再インストールしてください。
再度、マニカ エクセルツールをインストールしてください。

使用するデバイスをデフォルト表示する様に設定する

マニカ エクセルツールは多数のデバイスに対応しています。デバイスごとの設定は設定画面のタブにて行います。下記の手順にて、使用するデバイスをデフォルト表示させることができます。

- 他のデバイスについても同じですが、例えばSony製パソリリーダーをデフォルト表示させる場合は、
- ①のデフォルト設定画面にて、②「Sony」を選び、「Alt」キーを押しながらリーダー画像をクリックします。
 - すると、「Sonyを優先表示設定します」というダイアログが表示されるので「OK」ボタンを押してください。
 - ④の「OK」ボタンを押して設定画面を閉じてください。
 - ⑤の設定を再度押すと、⑥の様に「Sony」がデフォルトで表示されます。

他のデバイスも同様に優先表示することができますので、ご使用になるデバイスを設定してください。



エクセルツール用のファイルを作成する

マニカ エクセルツールは

①新規にファイルを作成する場合はデスクトップのショートカットをクリックする。

②上記①で作成したファイルに名前を付けて保存する。

という操作を行うと、
次回以降は

③上記②で保存したファイルを開く。

という操作にて、マニカ エクセルツールが使用できる状態になります。

また、

④上記③のファイルをコピーしたファイルは同様にマニカエクセルツールが使用できる状態になります。

ただし、リーダーデバイスを使用する時は、開くファイルは1つだけにしてください。

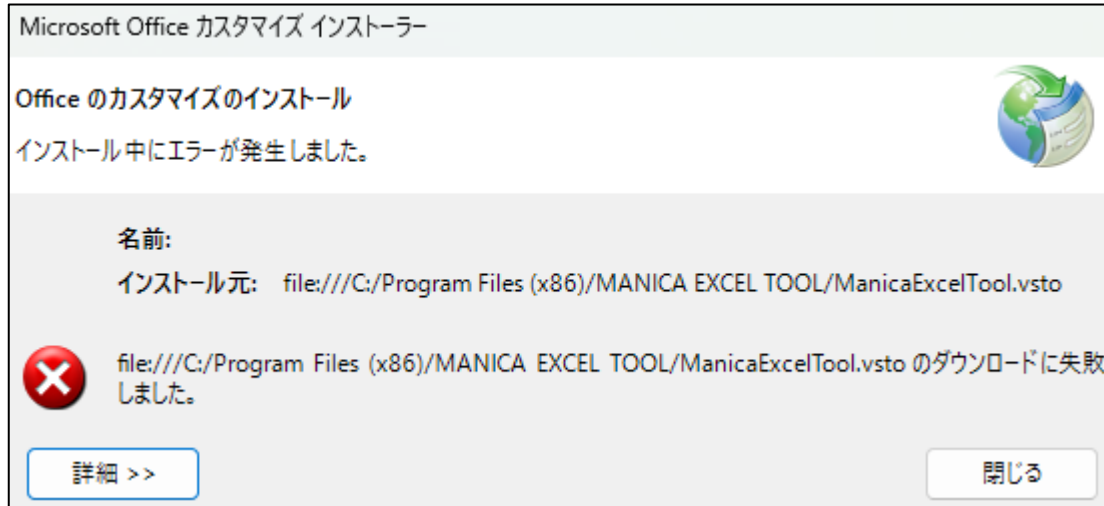
リーダをPCに接続する

マニカ エクセルツールは沢山の種類のデバイスに対応しています。
PCとリーダの接続方法は機種ごとに異なりますので、手順書はリーダごとに分かれています。

リーダごとの操作説明書をご覧ください。

もしエクセルがエラー表示したら

複数PC運用：エクセルファイルを開くタイミングでエラー表示されたら



MANICA EXCEL TOOLはエクセル「アドイン」機能を使用しています。
この機能は、32ビット版エクセルと64ビット版エクセルは専用の「アドイン」が必要になります。
また、どちらのビット版エクセルにて作成されたのか、エクセルファイルにエクセルが記録しています。

このエクセルファイルを複数のPCにて使用する場合は、PCエクセルのビット版を統一してください。

もし統一できない場合は、ビットの違うエクセル側にて、
①デスクトップのショートカットをダブルクリックしてMANICA EXCEL TOOLファイルを作成する。

②ビット版が違うエラー表示されたエクセルファイルから、内容をすべて、①で作成したエクセルファイルにコピーする。

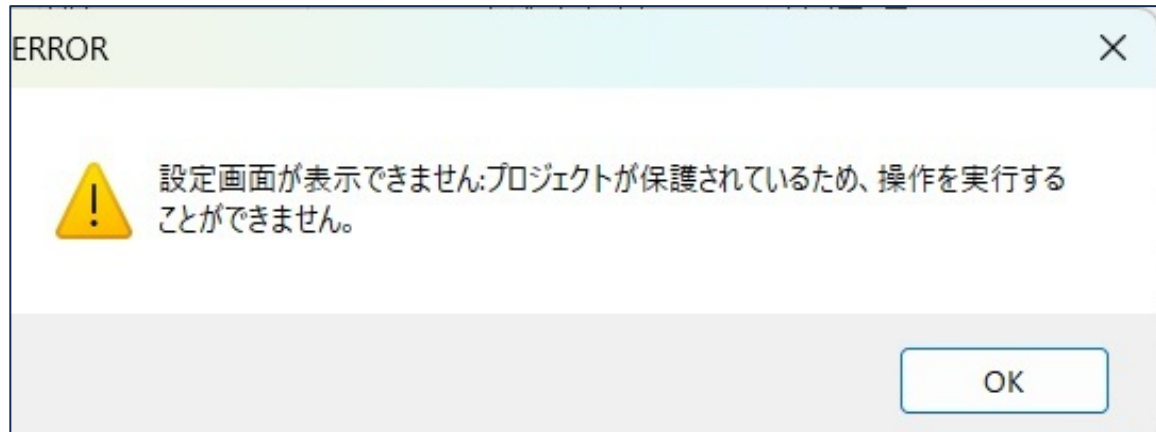
という手順を実行し、①で作成したエクセルファイルを保存して使用ください。



プロジェクトが保護されているので~~というエラーになったら①

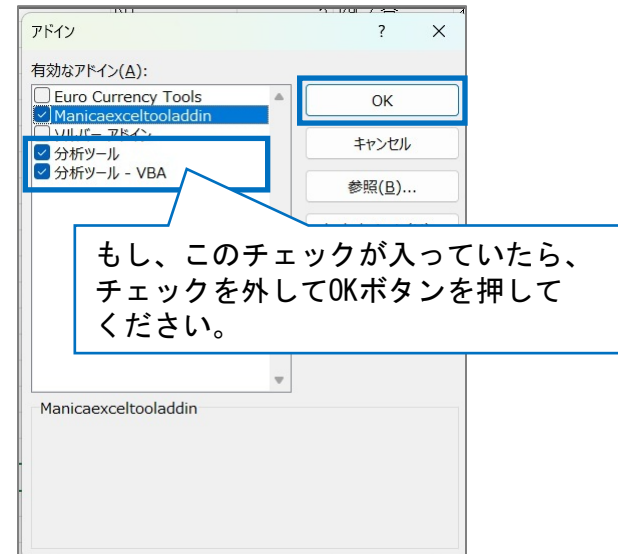
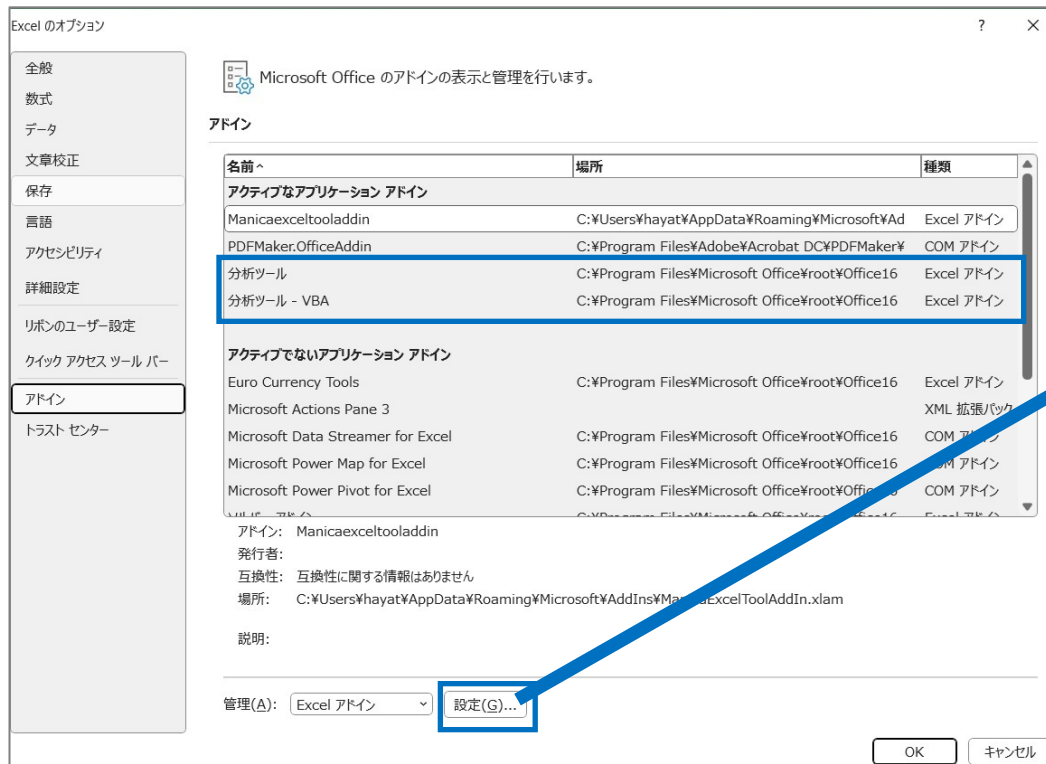
棚卸しパッケージのエクセルファイルの「アドイン」タブにて、「設定」をクリックすると、まれに下記のメッセージが表示される場合があります。

その場合は、エクセル本体にて、未使用のアドイン設定を除外してお試しください。



プロジェクトが保護されているので~~というエラーになったら②

使用されているアドインを表示して解除するためには、
エクセルのアドインを表示してください。



アンインストールする際の追加作業① (定義ファイル手動削除)

定義ファイル

MANICA EXCEL TOOLは、設定をファイルに持っています。

設定は1台のPCに1つあります。

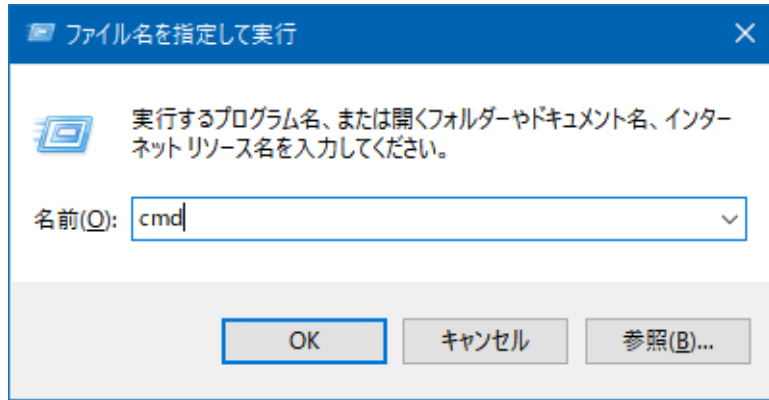
ファイルは、

“%USERPROFILE%\AppData\Roaming\Hayato Information\MANICA EXCEL TOOL\Client.config”
です。

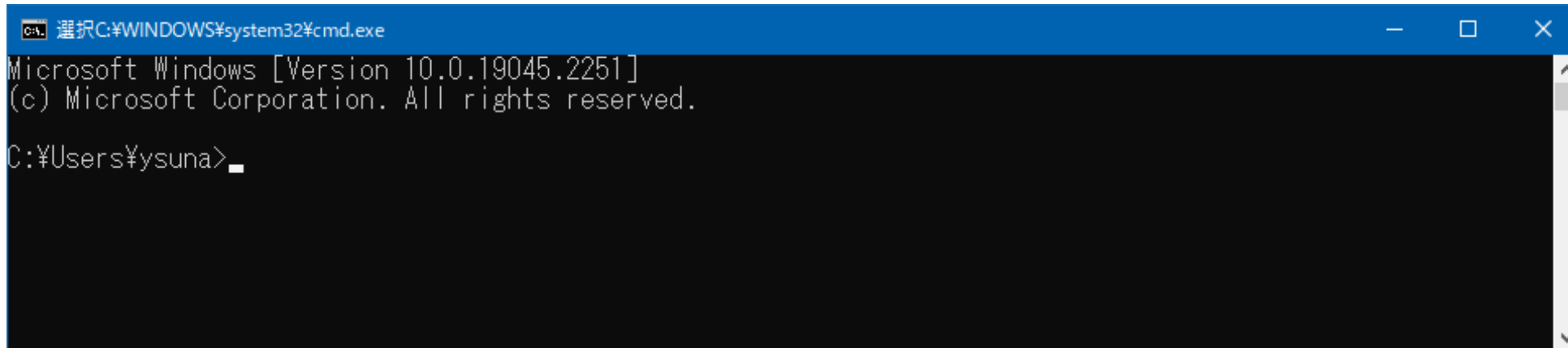
「%USERPROFILE%」は、Windowsにログインしているユーザー名です。

このファイルを削除するバッチファイルも、ご提供可能ですので、
次ページ以降をご覧ください。

手順1 : PCを再起動して、再度のログインを行う。(PCにては何も起動しないでください。)
 コマンドプロンプトを開くには、
 ウィンドウズキーと「E」を同時に押すと「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されます。
 下図のように「cmd」を入力して「OK」を押してください。



手順2 : コマンドプロンプトを開かれます。
 このフォルダに「CLEAR-MET-CONFIG.BA_」ファイルの最後の「_」を「T」にリネームして、置いてください。



手順3 : 「CLEAR-MET-CONFIG.BAT」を実行するとYes/Noが聞かれるので、「Y」を入力した後にエンターキーを押してください。

```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe - CLEAR-MET-CONFIG.BAT
Microsoft Windows [Version 10.0.19045.2251]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\ysuna>CLEAR-MET-CONFIG.BAT

C:\Users\ysuna>ECHO OFF
DELETION OF "MANICA EXCEL TOOL" SETTING FILE.
"C:\Users\ysuna\AppData\Roaming\Hayato Information\MANICA EXCEL TOOL\Client.config"
_
ARE YOU SURE? (Yes/No)_
  
```

手順4 : 「DONE.」が表示されたら完了です。このコマンドプロンプトは終了してください。

```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
C:\Users\ysuna>CLEAR-MET-CONFIG.BAT

C:\Users\ysuna>ECHO OFF
DELETION OF "MANICA EXCEL TOOL" SETTING FILE.
"C:\Users\ysuna\AppData\Roaming\Hayato Information\MANICA EXCEL TOOL\Client.config"
_
ARE YOU SURE? (Yes/No)yes
DONE.

C:\Users\ysuna>
  
```

手順5 : Windowsの「デバイスとプリンター」に作成済みのデバイスへのペアリングは、いったん削除し、再度、設定を実施してください。



設定ファイルを削除した後は、MANICA EXCEL TOOLが起動できます。しかし、設定ファイルが無いので、お使いのリーダーに対する再度の設定が必要です。

設定画面にて、再度、設定ください。

設定は「アドイン」タブの「設定」選び、設定画面にて、「起動時の機能」と、お使いのリーダーに対する設定を、元のと通りの設定を実施してください。

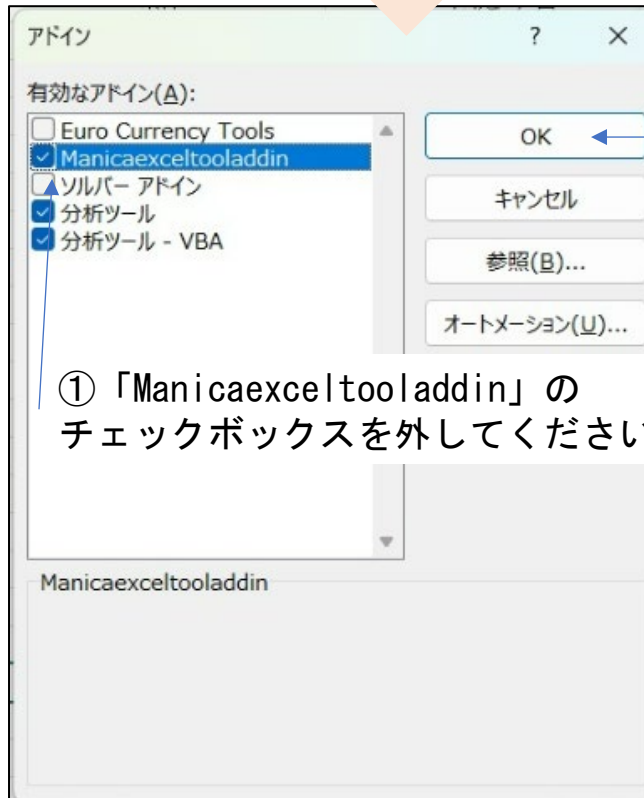
アンインストールする際の追加作業② (エクセルの設定)

アドインのメンテナンス



棚卸しパッケージをアンインストールすると、MANICA EXCEL TOOLのCOMアドインが残る場合があります。

その場合は、COMアドインを開き、「Manicaexceltooladdin」のチェックを外してください。



① 「Manicaexceltooladdin」のチェックボックスを外してください。

②OKボタンを押して下さい。
エクセルが、このアドインを削除するか質問したら、削除するにてボタンを押して下さい。



最終ページ

ご質問・ご希望はカスタマーサービスへメールください。

ご注意

当資料に含まれる情報は可能な限り正確を期しておりますが、当資料に記載された内容に関しては株式会社ハヤト・インフォメーションが何ら保証するものではありません。

従って、この情報の利用は使用者の責任において為されるものであり、資料の内容によって受けたいかなる被害に関しても一切の補償をするものではありません。

当資料をコピー等で複製することは、株式会社ハヤト・インフォメーションおよび執筆者の承諾なしではできません。

当資料に記載された製品名または会社名はそれぞれの各社の商標または登録商標です。
